

兼近上堤ため池ハザードマップ



兼近上堤ため池ハザードマップは、地震等により、万が一兼近上堤ため池が決壊するおそれのある場合の備えとして、安全な避難活動に役立てるための情報を記載しています。

わが家の防災メモ					
家族で話し合って書き込みましょう					
わが家の避難場所					非常持ち出し品チェックリスト
家族の集合場所					☐ 懐中電灯 (☐ 電池)
緊急時の連絡先					☐ ろうそく (☐ マッチ)
家族の氏名	生年月日	血液型	既往症	携帯電話/会社・学校の連絡先	☐ 携帯ラジオ (☐ 電池)
					☐ 水
					☐ 食料品 (☐ 缶きり等)
					☐ 医薬品
					☐ 現金・貴重品
					☐ 衣類 (雨カッパ・下着類)
メモ					

ハザードマップについて

このハザードマップの目的

兼近上堤ため池は農業用水の取水施設であり、下流の洪水調節機能を有しています。

しかしながら、近年の大型地震や集中豪雨により、ため池災害が発生しており、また災害に至らなくても非常に危険な状態になり、下流域の住民が避難を余儀なくされる事態が発生しています。

この様なことから、ため池が決壊するといった最悪の事態を想定し、決壊による浸水被害想定と避難対策等の情報をわかりやすく住民の皆さんに提供することを目的に作成したものです。

日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んでおきましょう。

このハザードマップを目につく場所において、いつでも確認できるようにしておきましょう。

浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。

みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身に付けておくことが大切です。

避難の際の注意事項！！

早めの避難を！

- ◆道路や地面が浸水する前に、避難しましょう。
- ◆高齢の方・身体の不自由な方・子供等は、避難に時間がかかります。早めの避難を心がけましょう。
- ◆荷物は貴重品・食料・衣料・日用品など必要最小限のものにしましょう。

避難は2人以上で！

- ◆裸足・長靴は危険です。ひもでしめられている運動靴で避難しましょう。
- ◆近所と声をかけ合って、家族やグループで行動しましょう。
- ◆避難は必ず歩いてしましょう。車やバイクでの移動は、流されたり転倒することもあり非常に危険です。
- ◆避難には、高い場所にある道路を選びましょう。

足下に注意！

- ◆普段は見えていた水路・柵・段差など、洪水のときは冠水して見えづらくなっています。十分に注意して移動しましょう。
- ◆水深がヒザまであるようなら、無理をせず高所で救助を待ちましょう。
- ◆はぐれないように、お互いの体をロープで結んで避難しましょう。

大雨による「ため池」の決壊事例

過去の「ため池」決壊による事例

山口県では、昭和60年に「ため池」決壊により下流の民家まで土石流が到達し、非常に大きな被害をもたらしました。



雨の具合で危険度をチェックしよう

危険を感じたらすぐに避難を！



やや強い雨
(1時間に10～20mm)

地面からの跳ね返りで足下がぬれる。
雨の音で話がよく聞き取れない。



強い雨
(1時間に20～30mm)

地面一面に水たまりができる。
側溝・下水・小さな川があふれ、小規模の崖くずれが始まる。



激しい雨
(1時間に30～50mm)

バケツをひっくりかえたようにふる。
山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。



非常に激しい雨
(1時間に50～80mm)

滝のようにふる。
都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。
土石流などの多くの災害が発生する。



猛烈な雨
(1時間に80mm以上)

息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。
雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。

大雨・洪水に関する警報や注意報について

気象に関する警報や注意報

警報には、「大雨」「大雪」「洪水」「暴風」「暴風雪」「波浪」「高潮」の7種類があり、注意報の数はこれより多くなります。
いずれも市町毎に発表されます。

大雨・洪水の注意報・警報の発表基準

警報名	発表基準	注意報名	発表基準
大雨警報 洪水警報	1時間雨量が90mm以上 (平地以外)	大雨注意報 洪水注意報	1時間雨量が50mm以上 (平地以外)

※発表基準は市町毎に違いがあります。

いざ！というときに備えて

避難場所と避難経路の 確認をしておきましょう

水は高いところから低いところに流れます。道路は流れの強い洪水の通り道にもなります。洪水になったらどう避難するか地形を見て確認しておきましょう。

正確な情報収集と 自主的避難を心がけましょう

ラジオやテレビ、インターネット等で正確な情報を収集しましょう。
危険を感じたら、市・警察・消防等に連絡するとともに自主的に避難しましょう。

非常持ち出し品を 常備しましょう

いつでも避難できるように持ち出し品を準備しておきましょう。
懐中電灯、携帯ラジオ、飲料水
食料品、救急医薬品、現金、貴重品
雨ガッパ、ハザードマップ

避難の呼びかけに 注意しましょう

危険が迫ったときには、市から避難の呼びかけをすることがあります。
テレビ・ラジオ・サイレン音などの情報に十分注意し、呼びかけがあった場合は、速やかに避難してください。

さあ避難！ そのときに…

住民の行動

ラジオやテレビで正確な情報を収集。
周りの様子にも注意！

情報収集

落ち着いて避難の準備をしましょう。

避難準備

自主的に避難する場合は、
周南市役所に連絡してください。

避難

危険だと感じたら、すぐに市・消防・警察等に連絡してください。

連絡・通報先

周南市役所 防災危機管理課・・・0834-22-8208
周南市役所 熊毛総合支所・・・0833-92-0014
光地区消防組合 北消防署・・・0833-91-0001
警察署……………緊急時：110

避難準備情報

避難勧告・指示が発令される可能性がある場合、前もって避難の準備をしていただくための広報です。

避難勧告・避難指示（発令）

降雨量などのデータを総合的に判断して、危険と思われる地域に対して、周南市が発令します。
何が危険で、どこに避難すればよいかをお知らせします。

兼 近 上 堤 浸 水 域 図

上流域の雨量や河川水位にもご注意ください。

雨量・河川水位情報

山口県土木防災情報システム

パソコン用 http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/kco_top.aspx

スマホ用 <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/sp/>

下関地方気象台

<http://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/index.html>



緊急連絡先

周南市役所 防災危機管理課	TEL 0834-22-8208
農林課	TEL 0834-22-8361
(代表・夜間・休日)	TEL 0834-22-8211
熊毛総合支所 産業土木課	TEL 0833-92-0014
周南農林事務所	TEL 0834-33-6457
光地区消防組合	TEL 0833-74-5600
北消防署	TEL 0833-91-0001
光警察署	TEL 0833-72-0110
熊毛交番	TEL 0833-91-0110

避難場所

熊毛公民館	TEL 0833-92-0002
熊毛中学校	TEL 0833-91-0651

